

～ 家族外来についてのご案内 ～

「家族外来」とは？

当院では、がん患者さんのご家族へ、喪失と悲嘆のケアを行う「家族外来」を設けております。

大切な方ががんという病気になられることは、多くの方にとってたいへんつらい体験です。今後のことを考えて不安な気持ちになったり、それまでの生活が一変したように感じられたり、患者さんとどう接したらよいのかわからなくなったりされる方もいらっしゃいます。

また、病状が進んでしまったときには、大切な方を亡くすという経験をされるご家族もいらっしゃいます。そうしたことが積み重なり、気分が落ち込んだり、食欲がなくなったり、眠れなくなったりされる方も少なくありません。

大阪南医療センターでは、そういったご家族を対象とした外来で、がんの患者さんのご家族の方や、患者さんを亡くされたご遺族の方のご相談をお受けしております。



(国立がん研究センター中央病院ホームページより一部引用 R5.10.01)

家族外来を受けるには？

■対象

当院に診療歴のあるがん患者さんのご家族やご遺族で、強い精神心理的苦痛を感じている方

例えば…このような症状はありませんか？

こころの症状

- ・気持ちが落ち込む
- ・眠れない
- ・物事がおっくうになる
- ・家から出られない
- ・死にたくなる

からだの症状

- ・頭痛
- ・めまい、耳鳴り
- ・息苦しさ
- ・胃の痛み
- ・からだのだるさ



■受診方法

「家族外来」は完全予約制です。

患者さんの担当医師、病院スタッフへご相談ください。

■費用

保険診療(医療保険が利用できます)

※当院での保険診療は、原則1年間を限度としております。

1年を経過しますと、その後の診療は、他医療機関への紹介となりますので、ご了承ください。

「家族外来」についてよくあるご質問

◆家族外来を受診する流れについて知りたい。

→「家族外来」の受診は、以下のような流れとなります。

- ①外来受診の予約を取り、外来日の予約時間にご来院いただきます。
- ②医師の診察の上、担当者より問診・面談を行います。(初診40分程度)
- ③継続となった場合、心療内科での受診になります。

※必要に応じてより適切と思われる医療機関等を紹介させていただくこともあります。

◆大阪南医療センターへ受診していない家族でも、受診は可能か。

→当院の家族外来は、「当院に診療歴のあるがん患者のご家族やご遺族で、強い精神心理的苦痛を感じている方」を対象としておりますので、ご家族が当院を受診していなくても、受診することができます。

ただし、以下の場合、受診をお受けすることができません。

- ・すでに他院の精神科あるいは心療内科に通院中の方
- ・これまで受けてきた診断や治療の良し悪しの判断を求める相談
- ・医療過誤および裁判係争中に関する相談
- ・予約外の方

上記以外の場合でも、受診の対象とならない場合がありますので、詳しくは緩和ケア推進室へお尋ねください。

◆家族外来に来られる方の、具体的な症状はどのようなものか。

例えば、ご家族を亡くされた方の場合、多くの方が、以下のような気持ちや考えを経験されると言われています。(国立がん研究センター中央病院作成リーフレットより引用)

【ショック】

頭が真っ白になり麻痺したような、こころにぽっかり穴があいたような感じにおそわれます。まわりのあらゆるものを受け入れがたく、この時期の記憶が抜けているという方もいます。

【悲しみ】

深い悲しみにおそわれ、孤独な気持ちとなります。ご葬儀や亡くなったあとの手続きがすむと、このような気持ちをいっそう強く感じるという方もいます。

【思慕(しば)】

亡くなった人にどうにかしてもう一度会いたいという気持ちが続きます。亡くなった人が愛用していたものをそばに置いたり、いつものように食事の用意をしてしまう方もいます。

【後悔】

「もっと早く見つけてあげられていたら」「なぜ死んでしまったのか」と悔やみきれない気持ちが何度もこみあげます。自分を責めたり、他人に怒りをおぼえるという方もいます。

※このような心理状態のまま生活を送ることはつらいかもしれませんが、1～2か月をピークに、ゆるやかに落ち着いていくと言われています。

問い合わせ先

大阪南医療センター緩和ケア推進室

〒586-8521 河内長野市木戸東町2-1

電話番号:0721-53-5761

受付日時:月～金曜日(祝日除く) 10:00～15:00